

# SAKAE GREEN NEWS

今月の特集：除草剤

平成24年4月号



株式会社 サカエグリーン

富山市野々上150番地 ISO9001/14001取得 TEL (076)434-0036 FAX (076)434-4968

## 土壌処理剤と茎葉処理剤

除雪作業がなくなりひと段落したのもつかの間、そろそろ雑草対策や害虫対策を考えなければならない時期ですね。

除草剤は、その有効成分が植物体内において生命維持に重要な生理機能や物質代謝を阻害することで、雑草を枯死させます。

植物への吸収のされ方によって、除草剤は大きく「土壌処理剤」と「茎葉処理剤」の2つに分けられます。今回は、その違いについてみていきます。



サンシュユ

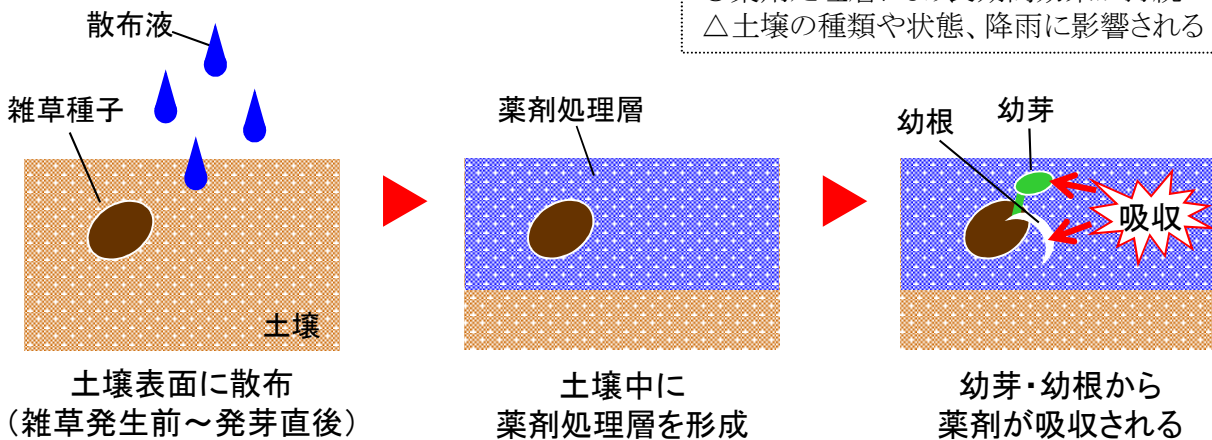
**土壌処理剤**は土壌中に薬剤処理層を形成し、雑草種子が発芽・発根する際に幼芽や幼根から吸収されます。一方、**茎葉処理剤**は雑草の茎や葉から吸収されます（下図参照）。

こうした吸収のされ方の違いから、**土壌処理剤**は雑草発生前に、**茎葉処理剤**は雑草発生後に散布を行います。➤

▶ 雑草は生育が進行するほど薬剤への抵抗性が増し、枯れにくくなるため、**除草剤散布は発生前～発生初期に行うのが有効**です。

除草剤を使用する際には、こうした違いに注意して、効果的な防除を行いましょう。

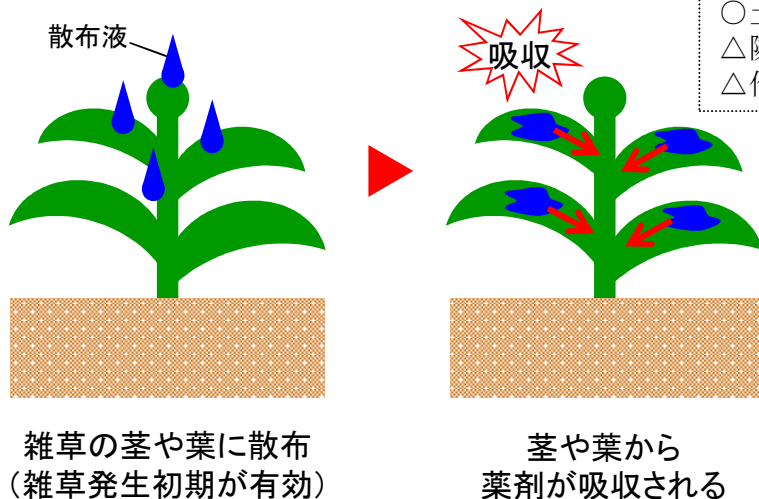
### 土壌処理剤



#### 利点○と欠点△

- 薬剤処理層により長期間効果が持続
- △ 土壌の種類や状態、降雨に影響される

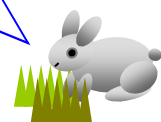
### 茎葉処理剤



#### 利点○と欠点△

- 雑草の種類を確認してから散布可能
- 土壌の種類や状態に影響されない
- △ 隣接作物への飛散のおそれ
- △ 作物の生育条件による薬害のおそれ

イネ科雑草に効く除草剤には土壌処理剤が多く、広葉雑草に効く除草剤には茎葉処理剤が多い傾向があります。



## 製品紹介

### アトラクティブ

### 雑草発生前から発生後まで、安定した効果



- 有効成分：クロリムロンエチル 25.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 原体メーカー：デュボン
- 包装：150g/袋、6袋入り/ケース

- 土壌処理剤・茎葉処理剤として使用できます。
- 水溶解度が低く、土壌吸着が強いため、広葉雑草に対して長い残効性があります。
- 雑草発生前～生育期と適期幅が広く、効果が温度に左右されません。
- 日本芝に対する安全性が高いため、萌芽期にも使用可能です。

- ▶雑草が完全に枯れるまで30～40日程度かかります。
- ▶イネ科雑草に対しては効果が劣ります。
- ▶アルカリ性の肥料・農薬などの化学物質とは混用しないでください。
- ▶クロリムロンエチルを含む農薬の総使用回数は3回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	1年生及び多年生 広葉雑草	雑草発生前～生育期	20～40g	200L

### グラッチェ顆粒水和剤

### チドメグサ・カヤツリグサ等の難防除雑草にも高い効果



- 有効成分：エトキシスルフロン 60.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：A類
- 原体メーカー：バイエルC
- 包装：100g/袋、6袋入り/ケース

- 土壌処理剤・茎葉処理剤として使用できます。
- チドメグサ等の広葉雑草やヒメググ・ハマスゲ等のカヤツリグサ科雑草に高い効果を発揮します。
- 雑草発生前～発生初期まで使用できます。
- 西洋芝・日本芝に対し高い安全性を有します。

- ▶イネ科雑草に対しては効果が劣ります。
- ▶付近の草花や花木、畑作物にかかったり、河川等に流入しないよう注意してください。
- ▶エトキシスルフロンを含む農薬の総使用回数は3回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	1年生広葉雑草	雑草発生前 (芝生育期)	15～30g	200～300L
	多年生広葉雑草	雑草生育初期 (3葉期まで) (芝生育期)	30～60g	
	ヒメググ・ハマスゲ		45～75g	
西洋芝 (ベントグラス) (ブルーグラス)	1年生及び多年生広葉雑草		30～60g	
	ヒメググ・ハマスゲ		45～75g	

### ラポストフロアブル

### 芝にやさしくイネ科雑草に優れた効果を発揮



- 有効成分：カフェンストロール 40.0%
- 毒性：普通物
- 魚毒性：B類
- 原体メーカー：SDSバイオテック
- 包装：500ml/本、12本入り/ケース

- イネ科雑草に優れた土壌処理効果があり、一般に春処理で100日程度の抑草が期待できます。
- 日本芝に対して、根部への影響が少なく、張り芝の活着・ランナーの発生を妨げません。また、周辺樹木に対し、ほとんど影響がありません。
- 土壌吸着性が強く、流亡の可能性が低い薬剤です。

- ▶洋芝に対して薬害を生ずるおそれがあるため、使用しないでください。
- ▶カフェンストロールを含む農薬の総使用回数は2回以内です。

作物名	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
日本芝	1年生イネ科雑草	雑草発生前	250～500ml	200～300L

取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地  
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968